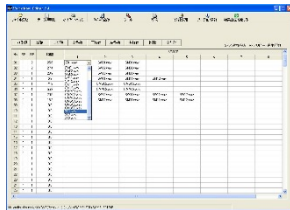




[付属品] ACアダプタ・CFカード

サポートソフト VoiceNavi Editor [無償WEB配布]

**RoHS 指令対応モデル**

フォトカプラ入力 <FA仕様>

クライアント自身で音声・音源データの登録・変更ができます。

■4CHスイッチ操作(録音再生)

■4CH-接点制御(再生)

■フォトカプラ入出力<FA仕様>

■用途別再生モード・タイマー

1.通常再生 2.後入力切替 3.優先順位 4.順番 5.順次記憶
インターバルタイマー:1~15分/20/30/45分

■MIC/ライン入力によるダイレクト録音

■サポートソフトによる音声データ登録・変更

■ライン出力 600Ω不平衡

■5Wスピーカーアンプ搭載

■EIA 1U ハーフサイズ 210W×44H×180Dmm

■AC100V電源 (ACアダプタ24V1A付属)

●WRX-8F2 互換機

●WRX7200 II 後継機(互換機)

商品概要

WRX-8F2M は自動放送、案内・注意放送、音声誘導システム、展示品説明の音源部やスーパー等のコーナーCM・POP放送装置として最適なデジタルアナウンスマシンです。

記憶媒体にCFカード、音源に48/44.1kHz/22.05kHz 16Bit/8Bit 高音質サンプリングのWAVE形式、MP3に対応し、600Ω不平衡ライン出力、5Wスピーカーアンプ搭載、4CH押しボタンによる録音再生制御、端子台の接点端子による再生制御、マイク放送機能、フォトカプラ入力、マイク・ライン入力によるCFカードへのダイレクト録音(WAVEファイル形式)、またはサポートソフトによる音声・音響データ登録・変更が出来ます。

WAVE/MP3ファイル・CFカード採用と無償サポートソフトVoiceNavi Editorによりクライアント自身で音声・音源データの登録・変更ができます。

主な使用用途

- 各種自動放送の音源
- 各種案内放送の音源
- 各種注意・警報放送の音源
- 各種音声誘導システムの音源
- スーパー等のコーナーCM・POP
- 駅自動改札・券売窓口での案内・注意放送
- 博物館/記念館の展示物の説明案内
- 定時放送の音源(1点出力タイマー用)
- WRX-8F2 互換機
- WRX7200 II 後継機(互換機)

特長

- RoHS 指令対応品
- MIC/ライン入力によるCFカードへダイレクト録音
- サポートソフトによる音声・音源データを登録・変更
- フォトカプラ入出力<FA仕様>
- WAV形式、MP3形式の一般的な音源ファイルを採用
- 高音質サンプリング 48/44.1/22.05kHz 16/8Bit Mono
- 5W マイク放送機能
- BGM ラインインスルー機能
- 記憶媒体にCFカード採用 32MB~32GB FAT/FAT32対応
- コンパクトサイズ・EIAラック対応
- サポートソフト VoiceNavi Editor [無償WEB配布]
- スタジオ録音・WAVEファイル作成サービス
- 4CH-スイッチ操作(録音再生)
- 4CH-接点制御(再生) フォトカプラ入出力
- 用途別再生モード・タイマー
1.通常再生 2.後入力切替 3.優先順位 4.順番 5.順次記憶
インターバルタイマー:1~15分/20/30/45分
- 監視用出力端子 BUSY
- 自己復旧機能(ウォッチドックタイマリセット)
- スピーカー出力 5Wmax.
- ライン出力 600Ω0dB 不平衡
- 最大録音時間 44分max. (44.1kHz 16Bit時)
- EIA1U ハーフサイズ 210×44×180mm
- AC100V電源(ACアダプタ)

VoiceNavi

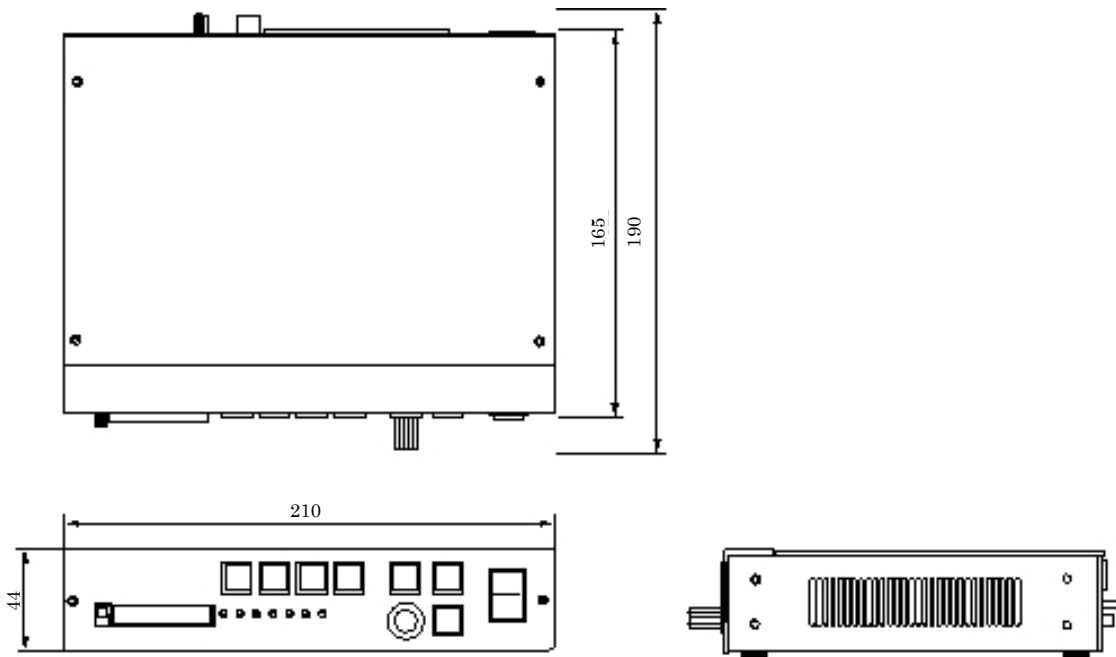
標準仕様

定格使用電圧	AC100V 50/60HZ (注) 付属品 ACアダプタ(24V 1A)										
消費電力・電流	待機時 約 10W 最大時 約 24W(SW1-SW4 全て ON, SP 出力は 5Wmax) [DC 電源の場合] DC Jack 使用 (注)DC 電源入力用端子台はありません DC+24V 時 待機時 約 120mA 最大時 約 500mA DC+12V 時 待機時 約 200mA 最大時 約 800mA										
寸法・重量	210W X 180D X 44H mm 約 1.6 Kg EIA ラック収納対応										
仕上・塗装	スチール ブラック 焼付塗装										
使用環境	使用時:-5℃~55℃ 0%~80%RH 保存時:-10℃~70℃(但し結露なき事)										
録音・再生方式	■ダイレクト録音 MP3/WAV 形式 (注)MP3/WAV 形式は DIP スイッチ設定による ■サポートソフトによる登録 WAV 形式 48/44.1/22.05KHz 16/8Bit Mono MP3 形式 48/44.1kHz Mono/Stereo (Lch のみ再生)										
再生帯域	80Hz~13KHz										
音声入力	MIC 入力	9dBm(出荷時) (注) VR1 4dBm~13dBm ミニジャック(リアパネル) 5W マイク放送機能(マイク放送ボタン ON 時)									
	LINE 入力	-5dBm(出荷時) (注) VR2 -9dBm~0dBm ミニジャック(リアパネル) ライン・スルー機能 (本体再生時はライン入力をカットします)									
音声出力	SP 出力	5Wmax.8Ω M3 端子台 リアパネル									
	LINE 出力	600Ω 0dBm RCA ピンジャック (-10dBm~8dBm 調整可) [再生モード時] ラインイン・スルー機能									
音量調整	SP 出力	ツマミ VR (フロントパネル)									
	LINE 出力	本体内部ボード上半固定ボリューム -10dBm~8dBm									
適用カード	CF カード 32MB~32GB (FAT16 / FAT32 に対応)										
録音制御 サポートソフトもよる 音声データ登録	下記方法で音声・音源データの録音・登録ができます <table border="1" data-bbox="432 1003 1417 1077"> <tr> <td>ダイレクト録音の場合</td> <td>接点制御</td> <td>4CH</td> <td>リアパネル端子台制御</td> </tr> <tr> <td>サポートソフト登録の場合</td> <td>接点制御</td> <td>4CH</td> <td>リアパネル端子台制御可</td> </tr> </table> <p> ■スイッチ操作ーダイレクト録音(マイク・ライン入力) 1-4 プッシュロック STOP/REC プッシュ ・録音サンプリングモード (DIPSW 設定) WAV 形式 44.1/22.05KHz 16bit Mono / MP3 形式 48KHz 16bit 128kbps Mono ・REC+/SW1(~8) 録音開始 /STOP 録音終了でCH1(~4)に録音。 ・録音終了後、自動的に WAVE ファイル形式に変更・記録します。 ・上書き録音形式 (注)DIPSW 録音禁止スイッチ有 </p> <p> ■サポートソフトによる音声データ登録 サポートソフト VoiceNavi Editor 上で音声データ(WAVE ファイル)を登録後、接点端子(アドレス)に登録して WRX シリーズ用カードデータを作成。市販 USB カードアダプタ経由で CF カードにコピー。 ・プログラム登録:1つの再生 CH に 8 音声+9 回リピートの組立再生登録が可能。 </p>			ダイレクト録音の場合	接点制御	4CH	リアパネル端子台制御	サポートソフト登録の場合	接点制御	4CH	リアパネル端子台制御可
ダイレクト録音の場合	接点制御	4CH	リアパネル端子台制御								
サポートソフト登録の場合	接点制御	4CH	リアパネル端子台制御可								
再生制御	フロントパネルの押しボタン 1-4/STOP またはリアパネル端子台により再生。 再生モードはリアパネル MODE1 スイッチで設定 [再生モード] 1.通常再生 2.後入力切替 3.優先順位 4.順番 5.順次記憶 6.マイク放送 [インターバルタイマー] 1~15 分/20/30/45 分 (通常再生モード時) ■スイッチ操作 4CH 分のフロント押しボタン SW1-SW4:プッシュロック(オルタネート) STOP/REC:プッシュ(モーメンタリ) ■接点制御 4CH 分のリアパネル端子台 フォトカプラ入出力<FA 仕様> IN:/SW1-SW4 /OP 無電圧メーク/NPN オープンコレクタを想定 M3 ネジ端子台 IN:/STOP 無電圧メーク/NPN オープンコレクタを想定 M3 ネジ端子台 OUT:/BUSY オープンコレクタ出力 DC+30V 500mA M3 ネジ端子台										

VoiceNavi

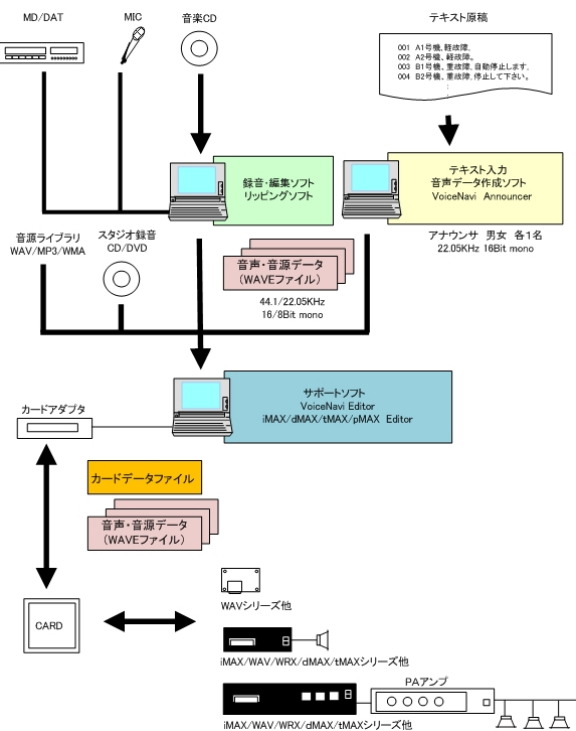
録音時間 または登録時間	CF カード容量とサンプリングによる (注)録音サンプリングモード-リアパネル DIPSW 設定	
	カード容量	サンプリングモード
		44.1KHz 16Bit mono 22.05KHz 16Bit mono
	128MB	22 分 44 分
	256MB	44 分 88 分
	512MB	88 分 176 分
	1GB	176 分 352 分
	2GB	352 分 704 分
	(注) 8Bitデータ/混在サンプリングモード可。	
	※ MP3 形式の場合、上表 WAV 形式 44.1kHz 16bit の約 10 倍を収録可能	
再生時間	■ダイレクト録音の場合 録音した時間 ■サポートソフト登録の場合 登録した時間またはプログラム内容による	
付属品	AC アダプタ 1.6m コード 1 個 PSE/RoHS (IN 100V 50/60Hz OUT DC+24V 1A) 工業用 CF カード 256MB 1 枚	
オプション	CF カード(工業用) 128/256/512MB 1GB/2GB マイク AT-X3(オーディオテクニカ製 ダイナミック型) ※コンデンサ型マイクは使用不可 WRX-LKANAGU-B01 補助金具 L 金具 WRX-EIA1U-B210S 補助金具 EIA ラック収納用(1 台) WAV-E/2SB 補助金具 EIA ラック収納用(2 台)	
適用サポートソフト	サポートソフト VoiceNavi Editor [無償 WEB 配布]	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●遠隔監視用接点端子 BUSY(PLAY)出力 ●自己復旧機能(ウォッチドックタイマリセット) ●全 CH 録音プロテクトスイッチ MODE1 の 6 ●WAVE ファイル名による録音プロテクト (WRX001.wav~WRX004.wav のみ上書録音可) ●ライン・スルー機能-CM 放送時、ライン入力をミュート ライン入力接続の有線放送・BGM 機器の BGM をライン・スルー。 押しボタンまたは端子台による CM 放送時、ライン入力をミュートします。 ●<マイク放送>機能-マイク放送ボタン 押しボタンまたは端子台による CM 放送中でも、マイク放送ボタン ON で CM 放送をミュートし、マイク放送できます。マイク放送ボタン OFF で CM 放送になります。 	

外観図



■音声・音響データの録音・登録 と WRX/WAV シリーズ用カードデータ作成

WRX/WAV シリーズはクライアント自身で音声・音源データの登録・変更ができます。サポートソフト VoiceNavi Editor (ボイスナビエディタ) 上で音声・音源データ (WAVE ファイル) 登録、接点端子・アドレスに登録します。その際、最大 8 データまでの組立再生・9 回までのリピート回数などのプログラム登録もできます。



■音源・音声データ(WAVE ファイル)の用意

1. PC 録音
PC 上でフリー・市販録音編集ソフトを使用して録音、前後の無音部をカットしてファイル保存
2. オーディオ CD の場合
フリー・市販のリッピングソフトで WAVE ファイル化
3. テキスト入力の場合
テキスト入力、試聴、WAVE ファイル保存できます。
・VoiceNavi Announcer (三共電子製)
・ボイスソムリエ (日立ビジネスソリューション製) 他

■サポートソフトでカードデータ作成

1. 音声・音源データ (WAVE ファイル) を試聴・登録
2. 接点端子・アドレスに登録・試聴
3. プログラム登録 (組立再生・リピート回数)・試聴
4. カードデータ作成
5. 必要に応じてドキュメント印刷できます

■CF カードへコピー・実機にセット

作成したカードデータを USB カードアダプタ経由でコピーします。実機にセットします。電源 ON でカードデータを認識、読み込みます。

(注)本書中記載の商品・社名は各社の商標または登録商標です。本書記載の仕様・概観は改良等により、予告なく変更になることがあります。

VoiceNavi 三共電子株式会社

〒389-1102 長野県長野市豊野町大倉 3500-17 TEL 026-257-6210 / FAX 026-217-2893

info@voicenavi.co.jp

https://www.voicenavi.co.jp